

令和8年度 富士見市水道事業会計予算（概要）

1 予算概要

(1) 予算編成概要

令和8年度の水道事業会計予算については、給水戸数の増加が見込まれるが、生活様式の多様化、節水機器等の普及により世帯当たりの使用水量が減少していることから、水道料金収入は、微増であると見込んでいる。

一方、物価高騰の影響により、水道施設等の維持管理費、委託料及び老朽管の更新や配水管の改良工事等の費用が増加することが見込まれる。

このような状況の中、将来にわたり安全・安心で安定的な水道水の供給を可能とするために必要な事業を中心とした予算編成に努めた。

(2) 予算規模

第3条予算（収益的収入及び支出）の収入は、前年度比3.4%増の19億6,069万3千円、支出は、前年度比10.0%増の19億7,703万6千万円で、収支差引では、1,634万3千円の赤字を見込んでいる。

第4条予算（資本的収入及び支出）の収入は、前年度比83.7%減の1,260万7千円、支出は、前年度比114.7%増の11億553万円で、収支差引では、10億9,292万3千円の赤字を見込んでいる。

(3) 財源不足額

第4条予算の赤字分については、損益勘定留保資金等で補填する。

2 予算（収入）の主な特徴

(1) 3条予算（収益的収入）

○ 営業収益

給水収益（水道料金）は、前年度比18.8%増の15億6,866万7千円

受託工事収益は、1,201万9千円

加入金は、1億8,078万5千円

その他営業収益は、一般会計からの他会計負担金等7,105万8千円とした。

○ 営業外収益

受取利息は、840万円

消費税及び地方消費税の還付予定額は、5,730万5千円

長期前受金戻入は、6,023万7千円

雑収益は、66万2千円とした。

(2) 4条予算（資本的収入）

他会計負担金は、一般会計からの消火栓設置費負担金480万円
配水工事負担金は、780万7千円とした。

3 予算（支出）の主な特徴

(1) 3条予算（収益的支出）

○ 営業費用

- ① 原水及び浄水費は、浄水場、配水場に係る設備の点検委託、動力費、受水費等の経費で、前年度比21.5%増の11億128万8千円とした。

【主な支出】

・ 県水受水費	7億6,749万3千円
・ 各浄・配水場、各取水井の電力費	6,967万円
・ 浄水場運転・設備維持管理業務委託	2億1,224万5千円
・ 自家用電気工作物保安管理業務委託	159万9千円
・ 水質検査、放射能水質検査委託等	743万6千円

- ② 配水及び給水費は、配水管及び給水管の維持管理に要する費用で、前年度比6.7%増の1億9,032万7千円とした。

【主な支出】

・ 検定満期取替委託	4,021万4千円
・ 給水装置竣工図更新委託	1,674万6千円
・ 緊急修繕待機業務委託	967万7千円
・ 漏水調査業務委託	697万円
・ 検定満期に係る量水器修繕	5,178万4千円

- ③ 受託工事費は、配・給水管移設等の受託工事に要する費用で、前年度比32.4%減の1,214万4千円とした。

【主な支出】

・ 下水道、ガス、NTT、東京電力等の工事に伴う水道管切廻し及び仮給水工事

- ④ 業務費は、前年度比3.5%増の1億7,316万8千円とした。

【主な支出】

・ 水道料金等徴収業務委託等	1億1,935万3千円
・ 通信運搬費	1,806万6千円
・ 手数料	1,224万6千円

- ⑤ 総係費は、前年度比28.6%減の6,063万6千円とした。

【主な支出】

・ 水道料金改定検討支援業務委託等	904万8千円
-------------------	---------

- ⑥ 減価償却費は、建物、構築物（配水管）、機械及び装置の減価償却として、4億3,076万3千円とした。

- ⑦ 資産減耗費は、構築物などの固定資産除却費で、351万円とした。

- 営業外費用
 - ① 支払利息は、220万円とした。
 - ② 雑支出は、100万円とした。
- 特別損失
 - ① 過年度損益修正損は、100万円とした。

(2) 4条予算（資本的支出）

- 建設改良費
 - ① 老朽管更新事業費は、前年度比7.3%増の2億4,159万円とした。
 - 【主な支出】
 - ・配・給水管布設替工事等 2億2,577万5千円
 - ・配・給水管布設替実施設計業務委託等 1,281万5千円
 - ② 浄水場改良費は、前年度比877.3%増の7億950万円とした。
 - 【主な支出】
 - ・東大久保浄水場県水受水流量計室内配管等更新工事等 7億840万円
 - ・東大久保浄水場県水受水流量計室内配管等更新単価更正業務委託 110万円
 - ③ 配水管改良費は、前年度比15.6%減の6,132万円とした。
 - 【主な支出】
 - ・配水管布設工事等 5,412万円
 - ・給水管布設実施設計業務委託等 220万円
 - ④ 量水器費は、新規の水道メーターの出庫で484万1千円とした。
- 企業債償還金
 - 企業債償還金は、前年度比27.9%減の5,624万5千円とした。

■令和8年度富士見市水道事業会計予算

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入		(単位：千円)		
款	項	目	予定額	対前年度増減額
水道事業収益			1,960,693	64,984
	営 業 収 益		1,833,589	10,440
		給 水 収 益	1,568,667	248,165
		受 託 工 事 収 益	12,019	△ 6,174
		補 償 金	1,060	0
		加 入 金	180,785	5,830
		そ の 他 営 業 収 益	71,058	△ 237,381
	営業外収益		126,604	54,544
		受 取 利 息	8,400	7,201
		消費税及び地方消費税 還 付 金	57,305	49,052
		長 期 前 受 金 戻 入	60,237	△ 1,677
		雑 収 益	662	△ 32
	特 別 利 益		500	0
		過年度損益修正益	500	0

支 出		(単位：千円)		
款	項	目	予定額	対前年度増減額
水道事業費用			1,977,036	180,116
	営 業 費 用		1,971,836	181,669
		原 水 及 び 浄 水 費	1,101,288	195,145
		配 水 及 び 給 水 費	190,327	11,971
		受 託 工 事 費	12,144	△ 5,830
		業 務 費	173,168	5,798
		総 係 費	60,636	△ 24,250
		減 価 償 却 費	430,763	△ 1,165
		資 産 減 耗 費	3,510	0
	営業外費用		3,200	△ 1,553
		支 払 利 息	2,200	△ 1,553
		雑 支 出	1,000	0
	特 別 損 失		1,000	0
		過年度損益修正損	1,000	0
	予 備 費		1,000	0
		予 備 費	1,000	0

■令和8年度富士見市水道事業会計予算

資 本 の 収 入 及 び 支 出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
資本の収入			12,607	△ 64,881
	他会計負担金		4,800	0
		他会計負担金	4,800	0
	工事負担金		7,807	△ 64,881
		配水工事負担金	7,807	△ 64,881

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
資本の支出			1,105,530	590,691
	建設改良費		1,049,285	612,415
		建設総係費	32,034	△ 93
		老朽管更新事業費	241,590	16,390
		浄水場改良費	709,500	636,900
		配水管改良費	61,320	△ 11,330
		量水器費	4,841	1,348
		固定資産購入費	0	△ 30,800
	企業債償還金		56,245	△ 21,724
		企業債償還金	56,245	△ 21,724